

第22回 (2019年度)

2019年 決定事項

1	春季大会実施方法: 参加チームを4グループに分け、リーグ戦を行う。
2	会場が確保できれば、各グループ順位別で決勝トーナメントを行い、順位を決定する。 ただし合同チームが各グループの1位になった場合は、2位チームがカップトーナメントへ、 合同チームはプレートトーナメントへ進出する。
3	参加費として、各チーム3,000円を徴収する。
4	参加チーム 中体連 関西学院、甲南、報徳学園、灘、六甲 5チーム スクール 明石、芦屋、尼崎、伊丹、川西市、甲子園、神戸 14チーム 三田、宝塚、西神戸、西宮、姫路、兵庫県、ルピナス 合計19チーム チームエントリー 単独11チーム 合同2チーム 合計13チームで順位を決定する。 (中学合同1:関学・甲南・灘・報徳・六甲 RS合同:甲子園・姫路・ルピナス)

2019年確認事項

1	WORLD RUGBY発行競技規則ならびに財団法人日本ラグビーフットボール協会制定の最新ジュニア・ラグビー規則に準ずる。
2	スクラムは必ず5人で組み、ロックは頭を必ず入れてバインドする事。
3	スクラムは押し合わないが、敵ボールに対するフッキングは認める。
4	スクラムはしっかり組み合い(激しく当たらない)、ロックは両足の裏側を必ず地面に付ける事。
5	ドレスチェックは、第1試合は開始30分前、第2試合からは開始1時間前とする。 場所は会場にて指示する。
6	選手交代は人数制限をしない。(負傷時は交代選手の再出場を認める。) 但、必ず事前に、レフリーに申告する事。
7	フィールドはフルラグビーフィールドを使用し、全ての試合時間は20分ハーフのランニングタイムで行う。 (ウォーターブレイクの時間も時計を止めない) ウォーターブレイクは適宜コディションを考慮する。ハーフタイムは5分以内とする。
8	選手登録は、各チームの第1試合当日にまでに提出する事。(中体連・スクール別で管理する) 但、登録変更がある場合のみ、当日の試合開始前までに選手登録書を再提出する事。
9	ヘッドキャップ、ショルダーガード、マウスガードは必ず着用すること。 スパイクのポイント及び爪等は、各チームにて事前にチェックしておくこと。 ウォーターボーイ(3名)とボールボーイ(2名)及び、セーフティーアシスタントは各チームで担当する事。
10	各チームで試合球を2個用意する事。水分補給に関しては、適宜行う事。(フィールド内OK)
11	(灘浜G)駐車場の案内は、第1試合開始までの駐車場当番は中学生委員が担当する。 朝のブリーフィング以降は、割当表に基づき担当チームが順次担当する。(各チーム1名)
12	新1年生で、未経験者は安全上の配慮から、原則として出場させない事とする。 (スクールは経験者が多いのでスクールに一任するが、1試合での出場時間が30分を超えないように (一時交代も含む)各スクールで管理する事)
13	リーグ戦の勝敗が同率の場合は ①当該チームの勝敗②当該チームのトライ数 ③対戦チーム総ての得失点差、④抽選 の順で順位を決定する。
14	準決勝戦で同点の場合は、①当該チームのトライ数、②抽選の準で次戦への進出を決定する。 3位決定戦・決勝戦での同点の場合、双方3位・優勝とする。
15	中学生委員の集合は、第1試合開始の1時間前とする。
16	グラウンドの後片付け(撤収)は、最終試合から数えて2番目の試合の当該チーム及び中学生委員で行う。
17	今大会で使用させて頂く、各会場においては会場の使用ルールを厳守すること。 (各チームでのゴミの持ち帰り、喫煙場所の徹底等々。)
18	日程変更等については、配信して各スクールに意見を求める。
19	駐車場は各スクールへ「駐車可能時間帯」を記載した駐車券を発券する。 記載された入退場時間を厳守すること。駐車券の無い車または記載された時間以外は周辺の コインパーキングなどを利用すること。また各チームできるだけ乗り合わせて台数削減に努めること。

試合当日の朝6時の時点で、該当地域に警報が発令されている場合は中止とし、各中学、スクールの責任者にその旨連絡する。

